

2021年8月23日

にじの会利用者・ご家族の皆様
関係者の皆様

社会福祉法人にじの会
理事長 石崎 優仁

新型コロナウイルス感染対策・今後のにじの会の取組み－15

新型コロナウイルスのデルタ株による感染急拡大は一日2万人を超す新規感染者と医療体制の崩壊をもたらしており、自分の命は自分で守らねばならない状態になってきています。

にじの会では、毎月1回の一斉PCR検査を実施し8月下旬まで全員の陰性確認ができています。また、コロナワクチン接種は、にじの会では7月14日・8月4日に施設での集団接種を実施して夏休み前に利用者の2回接種はほぼ完了し、職員のワクチン接種については集団接種と個別接種により半数が2回完了し半数が1回接種か予約済の状況です。

同時に、ワクチンが発症や重症化の防止にはかなり有効だが感染防止力は不十分な事が判明してきており、施設内感染防止には引続き並行してPCR検査を定期的実施し、感染予防策の徹底を続ける必要があると考えております。

また、利用者・職員の陽性者発生の場合もBCP計画に沿って対応し施設内感染を防止できるよう感染発生時の検査・医療・隔離等の体制強化も並行して進めています。

市中感染が蔓延し、利用者・家族にも陽性者が複数発生する状況から、にじの会の当面の事業運営と感染対策は、従来の感染予防策を一層強化して以下の通りとなりますので、皆様のご協力を引続き宜しくお願いいたします。

1) 9月以降の事業運営は以下の通りですが、感染状況により変更の可能性もあります。

1. 行事等の予定

- | | | |
|------------|--------------|------------------|
| ①9月18日(土) | 施設家族連絡会(全体会) | 中止し書面配布とします。 |
| ②10月1日～ | 個別支援計画中間面談 | 中止し書面配布とします。 |
| ③10月16日(土) | 20周年記念式典 | 感染予防に注意して実施予定です。 |

2. 短期入所事業

- ①現在利用開始日前1カ月以内のPCR検査陰性確認者に限定して受入れています。にじの会通所利用者及び利用開始日の前1カ月以内の陰性確認者に限定した受入れを当面継続します。

3. 就労事業の営業時間

①ハーモニーガーデンは火～土曜の17時までの営業としています。9月中は17時までの営業を継続します。

4. 地域貢献事業

①買い物送迎支援事業は現在週2回の買物送迎支援と週1回の買物代行を実施しています。9月中は現在の方法を継続します

2) PCR検査実施予定については以下の通りです。

1. 一斉PCR検査は全利用者・役職員対象に10月まで毎月1回実施します。
2. 生活施設職員の毎週PCR検査は都の現物支給で10月まで実施の予定です。
(障害者支援施設大沢にじの里・ホーム3カ所の職員対象)

4) 今後も継続する感染予防策

利用者・職員のワクチン接種が完了し、首都圏の新規感染者が大幅減少した時期に、事業運営等の見直しを行う予定ですが、それまでは以下の感染予防策を継続して実施してまいります。

1. 通所利用者の感染予防策

- ①毎朝検温し平熱でないとき、咳等の症状があるときは自宅で静養し、必ず通院し医師の判断でPCR等の検査を受けてください。
- ②通所時は交通機関が混雑する場合は時差通勤し、マスク着用を徹底してください。
- ③夜間や週末の人混みへの外出を避け、手指消毒や手洗い等の予防策を励行してください。観光旅行は当面自粛し、必要な旅行の場合も安全を確保できる場所・方法で行ってください。
- ④ご家族で体調が異常な方がいる場合、感染者と接触の可能性のある方がいる場合は、にじの会に連絡し通所は自粛してください。
- ⑤通所利用中は、手洗い・マスク着用の励行と登所時の検温を実行してください。
- ⑥送迎車利用時は、乗車前に検温・手指消毒を実行してください。

2. 入所・入居利用者の感染予防策

- ①毎日、朝・昼・夕の検温実施し、平熱でないときや咳等の症状があるときは活動を自粛し、配置医の診察・抗原検査等を受けるか通院を行います。
- ②毎日、手洗い・手指消毒を励行します。可能な人はマスク着用を行います。
- ③週末等の施設外への外出は、人混みを避け、徒歩や公用車で安全な場所への外出とします。

④週末等の帰宅時は、人混みへの外出は避け、外食も安全な店・場所をお願いします。観光旅行は当面自粛し、必要な旅行の場合も安全を確保できる行先・方法で行ってください。

⑤ご家族の帰宅時送迎や面会の時は、事前に時間予約し玄関での送迎や会議室での面会とし、フロア内に入らないようにしてください。

3. 外部者の施設入館の制限

①利用者の活動を指導する顧問・嘱託の人は、健康状態を確認の上、入館ルールに則って活動に参加していただきます。

②外部からの研修（公務員研修・施設交流研修等）は当面休止を継続します。

③特別支援学校等からの実習は、打合せの上、安全な方法で実施します。

④ハーモニー見学会は、安全な方法で再開します。

⑤職員採用・利用希望者等の面接・実習は、随時、安全な方法で実施します。

⑥物品配達は玄関での受け渡しとし、マスク着用で実施します。

⑦施設内での作業（修理・点検等）者は、健康状態を確認の上、入館ルールに則って作業を行います。

4. 日中活動時の感染予防策

①支給金外出・事業所メンテ活動等の施設外活動は、安全な場所への徒歩・公用車による外出に限定します。安全な場所については確認の上、拡大していきます。

②外部の体育館等の使用は、安全な施設に限定し3密を避ける方法で実施します。

③昼食時は食堂での3密を避けるよう、各工房での食事や時差昼食等を実施します。

以上のように、手洗い励行（手指消毒）・マスク着用・人の間隔確保・タッチポイント消毒を重視し、密集・密閉・密接の3密防止と換気の励行、外部での人との接触を減らす方法で、接触感染・飛沫感染を中心に感染予防策を継続していきます。また、利用者やご家族にも引続き旅行・会食等を自粛することで感染リスクの回避を図っていただきたいと考えていますので、ご協力をお願いします。

*利用者の旅行は特別な用事での場合、観光目的の場合ともに「旅行の届出」を提出してください。なお、観光旅行の自粛は感染予防のためですので、自家用車での日帰り旅行や別荘宿泊の場合は、人混みを避ける等の予防策をとって実施してください。外部者との接触が多い観光施設での宿泊や公共交通機関を利用する旅行は自粛をお願いしています。そのような旅行に行かれた利用者の場合は、コロナ陰性を確認（2週間の自宅での健康確認かPCR検査陰性確認）しての帰所・通所として頂いています。

*外部での飲食の場合、飛沫感染の危険が大きいため、適切な仕切りと換気が確保されている店舗を利用し、手指消毒や会話時のマスク着用等の感染予防を励行してください。